

(様式5)

事業所名 赤松の家

作成日: 平成 24年 3月 20日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		加齢に伴い身体的低下がみられる。	転倒等の事故を防ぎ、その人らしく暮らせるように自立支援する。	残存機能を維持し生活リハビリに努める。利用者それぞれの嗜好・楽しみ・出来る事を把握し、一人一人に即した支援を行う。	12ヶ月
2		優しい視線で利用者さんに接する。	一つの家族として安心して過ごせるよう職員は暖かい目で見守り対応する。	円滑な職員のチームワークを作り、利用者さんの個々のニーズを把握して安楽に過ごせるよう支援する。	12ヶ月
3		一日一回、皆が集えて気分転換できる拠点を探す。	気分転換の為、散歩や外出の機会を多くつくる。	日頃から近所を散歩するなどし、近隣の商店や施設を利用し地域に密着する様心掛ける。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。